

# 日頃の勤労をたたえ 優良勤労表彰を受賞

「2019年度優良勤労知的障害者表彰式」(宮城県手をつなぐ育成会主催)が5月29日、仙台市福祉プラザで知的障がい者の自立と社会参加の促進を目的に開かれました。表彰された4人を紹介します。



**伊藤 綾香さん**  
(南方町苔野谷地下・30歳)  
佐利

2007年3月に入社し、勤続年数12年。精肉部製品課に所属し、加工食品のパック作業を担当しています。

真面目な性格で欠勤や遅刻もなく、社内の親睦会にも積極的に参加し、同僚たちと交流を深めているという伊藤さん。「いつも安全安心な食品を届けることを一番に心掛けています」と作業に励んでいます。



**遠藤 高行さん**  
(東和町米川4区・30歳)  
ヨークベニマル佐沼店

2007年3月に入社し、勤続年数12年。学生ときの職場実習がきっかけで入社しました。加工食品の品出しを担当。今では、新しく入ってきた人に仕事を教えるリーダー的存在です。

「お客さまが買い物しやすいように心掛けています」と、品出しをするときには、常に人の動きに気を配りながら仕事に取り組んでいます。



**千葉 香さん**  
(中田町野元・48歳)  
イオンスーパーセンター佐沼店

2007年9月に入社し、勤続年数11年。店内の清掃業務を担当しています。

「いつも店内をきれいにしてお客さまに気持ちよく利用してもらいたい」と思っています。指示されたこと以外にも自分から仕事をみつけ、忙しいときには、ほかの業務の応援に駆け付けるなど、積極的に仕事をしています。



**川原 一既さん**  
(米山町千貫・29歳)  
イオンスーパーセンター佐沼店

2008年4月に入社し、勤続年数11年。農産品の担当として、野菜や果物などの荷卸しや品出しを担当しています。

午前7時に届く商品の品出しを、8時の開店に間に合わせるためには、スピードと正確性が大切。「速さを意識しながら、きれいに商品を並べるように気を付けています」と、責任を持って担当業務に当たっています。

**GO for win**  
～勝利を目指して～

今年も夏に向けて、熱い戦いを繰り広げた本市のジュニアアスリートたち。今号は、第15回市中学校総合体育大会と第15回市小学校陸上競技大会などの結果を紹介する。